

メディアワールド

横浜市立小学校
情報・視聴覚教育主任様

横浜市小学校教育研究会
情報・視聴覚教育研究部会員様

平成26年度 2月

二次大会

【発行】

横浜市小学校教育研究会
情報・視聴覚教育部会
会長 渡邊 和也



一年間のまとめ

スキルアップ部会 研究主題「教員のICT活用能力のスキルアップをめざして」

授業デザイン部会 研究主題「教育メディアを効果的に活用し、コミュニケーション力を育む授業デザイン」

スキルアップ部会では、今年度も引き続き「教員のスキルアップ」を目標とし、タブレットPCの活用方法や環境整備、ICT機器の活用方・情報交換等の身近な課題、必要感のある課題について研究を進めました。

今年度、良かった点として、実践提案・研究だけでなく、どの場面でも意見交換の場を設けられたことが挙げられます。また、昨年度の課題であった「子ども同士のコミュニケーションツールの一つとしての情報機器活用」という目標も、公開授業や指導案検討を通してより一層深めることができました。児童のコミュニケーション力アップという目標に対しては、引き続き研究と実践を重ねていく必要がありますが、研究会として日常的に校務や

授業にICT機器を有効活用しながら進めていくために、スキルアップ部会では、校内の情報・視聴覚担当の先生方と実践や研究、交流の機会が更にもてるように工夫していきたいと考えています。

授業デザイン部会では、アプリケーションやネットワーク環境等に左右されながらも、企業のサポートを受けながら、タブレットの動的ツールとしての有用性を十分に発揮した実践を行うことができました。タブレットが協働的な学びと思考の見える化に寄与し、児童の主體的な学びやコミュニケーションを促しながら、学習活動を充実させる可能性を秘めていることが立証されました。同時に、児童が責任をもって機器を扱えるようなマナー・モラル指導が不可欠で、タブ

レットを日常的に活用し、児童の文房具的な存在にまで使い込んだ実践としては価値が高いものでした。情報モラルについては、児童の必要感に合わせて指導することもできました。

ツールが変わっても、またはツールが無くても大切な学びの価値はあるはずです。そして、ICTとともに大切な考え方やアナログツールの研究も興味深いものです。それらを総動員して授業をデザインしていくことを授業デザイン部会でめざしていきたいと思います。



【編集】

紀要・広報委員会 武井 三也
〈青葉区 鴨志田緑小学校〉